

1999年度総会報告

1999年度 事業報告

1. 第5回研究大会の開催

2000年3月19日, 早稲田大学
 テーマ「日本のバレーボール発展のための企業チームからの提言」
 研究発表を一般公募

担当：幹事：バレーボール学会, 日本運動・スポーツ科学学会
 共催：ボールゲーム研究会
 発表者：バレーボール学会から司会者と話題提供者2名が参加

2. 研究集会の開催

第1回：1999年7月17日, 筑波大学付属高校体育館, 参加者40名
 テーマ「ソフトバレーボールの小学校での実践研究」
 第2回：1999年11月21日, 福岡大学セミナーハウス, 参加者40名
 テーマ「25点ラリーポイント制で勝つにはどうしたらよいか」
 第3回：1999年12月11日, 早稲田大学体育局, 記念会堂, 参加者58名
 テーマ「運動学習理論に基づいたコーチングの理論と実際」
 講師：カール・マクガウン氏 (ブリガムヤング大学男子監督)

7. 会員名簿の発行

2000年3月19日第5回総会・研究大会時に配布, もしくは, 郵送配布

8. 諸会議の開催

幹事会

第1回：1999年7月17日, 筑波大学付属高校体育館 会議室
 第2回：1999年11月21日, 福岡大学セミナーハウス 会議室
 第3回：1999年12月11日, 早稲田大学体育局
 第4回：2000年2月4日, 早稲田大学喜久井町キャンパス
 第5回：2000年3月19日, 早稲田大学体育局

主要幹事会

第1回：1998年10月7日, 東京大学駒場キャンパス
 第5回総会：2000年3月19日, 早稲田大学体育局

企画委員会

第1回：1999年6月18日, 筑波大学付属高校

編集委員会

第1回：2000年3月12日, ナビール日比谷ビル10F 会議室

総務委員会

第1回：1999年9月29日, 山梨大学

3. 機関誌「バレーボール研究」の発行および発行準備

1999年5月1日1巻1号(創刊号)を発行
 2000年5月に2巻1号の発刊を目指し現在準備中

4. 学会会報(ニュースレター)の発行

1回発行, NO. 6: 1999年9月6日

5. バレーボール関係研究文献データベースの整備と運用

バレーボール学会ホームページ上で公開

6. 第50日本体育学会共催に向けての諸準備

期日：1999年10月7日(木) 15:30~18:00
 テーマ：スポーツ科学の成果と競技力の向上III：
 ボールゲーム

9. その他諸事業の実施

学会ホームページの運用と整備

：http://www.ccn.yamanashi.ac.jp/~endou/jsvr
 役員用メーリングリストの構築

1999年度収支決算中間報告

1. 収入の部

(円)

項目	金額		摘要
	予算額	決算額	
会費	600,000	474,000	@3,000円×延べ158名
大会等参加費	280,000	76,000	第1回研究集会14名： 14,000円 第2回研究集会8名： 8,000円 第3回研究集会18名： 54,000円
広告費	0	900,000	機関誌掲載広告料4件
繰越金	871,890	871,890	1998年度より繰り越し
雑収入	0	80,598	機関誌超過頁分印刷費、 預金利息、協賛金
合計	1,183,619	2,402,488	

2. 支出の部

(円)

項目	金額		摘要
	予算額	決算額	
会議費	100,000	0	幹事会等諸会議
事務費	50,000	68,755	会費銀行振替関連経費、 角印、振込手数料等
通信費	250,000	147,480	郵送料、宅急便費
大会費	550,000	371,546	第1回研究集会： 93,526円 第2回研究集会： 86,550円 第3回研究集会： 191,470円
印刷費	100,000	67,410	ニュースレター、学会封筒等
機関誌発行費	650,000	647,850	機関誌第1巻第1号
調査研究費	50,000	0	
予備費	1,890	0	
小計		1,303,041	
次年度繰越金	0	1,099,447	2,402,488円-1,303,041円
合計	1,751,890	2,402,488	

以上御報告申し上げます。

2000年3月19日

バレーボール学会
総務委員会
委員長 遠藤俊郎 印略

証拠書類等を監査の結果、以上の報告に相違ないことを御報告いたします。

2000年3月19日

バレーボール学会
監事 原田智 印略
高橋和之 印略

バレーボール学会
2000-2001年度役員構成

(敬称略、順不同)

1) 会長：朽堀申二 (東京女子体育大学)

2) 副会長：川合武司 (順天堂大学)
清川勝行 (天理大学)
島津大宣 (日本女子大学)

3) 幹事長：矢島忠明 (早稲田大学)

4) 監事：原田智 (立正大学)
高橋和之 (日本女子体育大学)

5) 幹事：◎印は委員長，○印は副委員長を示す。

①編集委員会：10名

◎柏森康雄 (大阪体育大学) ○森田昭子 (東京女子体育大学)
都沢凡夫 (筑波大学) 山岸明朗 (日本大学)
横沢民男 (国士館大学) 浅井正仁 (大阪体育大学)
古沢久雄 (鹿屋体育大学) 今丸好一郎 (東京女子体育大学)
高橋宏文 (東京学芸大学) 水沢克子 (甲南大学)

②企画委員会：11名

◎明石正和 (城西大学) ○山本章雄 (大阪府立女子大学)
亀山紘美 (名城大学) 福原祐三 (筑波大学)
相部保美 (福岡教育大学) 小川宏 (福島大学)
篠村朋樹 (木更津工業高等専門学校) 黒川貞生 (東京大学大学院)
藤生栄一郎 (筑波大学附属高校) 中瀬巳紀生 (高松工業高等専門学校)
瀧間久俊 (早稲田大学)

③総務委員会：12名

◎遠藤俊郎 (山梨大学) ○亀ヶ谷純一 (明治学院大学)
斉藤春枝 (山野美容芸術短期大学) 藤島みち (夙川学院短期大学)
河野貴美子 (東京都立晴海総合高校) 廣紀江 (学習院大学)
鈴木陽一 (早稲田大学高校) 後藤浩史 (愛知産業大学)
河部誠一 (バレーボール・アンリミテッド) 田中博史 (順天堂大学)
河合学 (静岡大学) 三輪明彦 (中央大学付属高校)

2000年度事業計画

1. 第6回研究大会の開催
2. 研究集会の開催
3. 機関誌（バレーボール研究：Journal of Volleyball Sciences：JVS）
第2巻の発行と第3巻の発行準備
4. 学会会報（ニュースレター）7号の発行
5. バレーボール関係研究文献データベースの整備と運用
6. 会員名簿の発行
7. 諸会議の開催
8. その他諸事業の実施

2000年度収支予算

1. 収入の部

(円)

項目	金額	摘要
会費	600,000	@3,000円×200名(概数)
大会等参加費	300,000	研究集会： @1,000円×20名(参加者概数) 研究大会： @4,000円×70名(参加者概数)
広告費	100,000	機関誌掲載広告料
繰越金	1,099,447	1999年度より繰り越し
雑費	0	
合計	2,099,447	

2. 支出の部

(円)

項目	金額	摘要
会議費	100,000	諸会議
事務費	100,000	会費銀行振替関連経費、振込手数料、事務用品等
通信費	250,000	郵送費等
大会費	650,000	研究大会、研究集会等の開催経費
印刷費	100,000	ニュースレター1回、資料等の印刷
機関誌発行費	700,000	「バレーボール研究2巻1号」発行
調査研究費	50,000	
予備費	9,447	
次年度繰越金	140,000	
合計	2,099,447	

事務局だより

バレーボール学会も新しい役員構成のもと、2000年度のスタートをきりました。1996年5月発足した本会ですが早6年目を迎え、会員各位の御理解と御協力を得る中で更なる飛躍の年度にしたいものです。

ところで、本会では、昨年度UCカードと契約を済ませ、会費の納入方法を各会員の都合の良い銀行や信用組合等の口座からの自動引き落としに変更しております。現在会員数は340名にならんとしておりますが、残念ながら必要な書類を提出していただき昨年度自動引落としができた会員数は104名にとどまっております。これまでも「ニュースレター」等機会を見てお願いしてまいりましたがこのままでは本年度の予算執行にも支障をきたしかねませんので是非「預金口座振替依頼書」を事務局まで御返送下さいませよう重ねてお願いいたします。

また、本年度の研究集会は大阪（7月16日（日）予定）と愛知（11月11日（土）予定）で開催予定です。要項は別途お送りいたしますが是非多くの方々の御参加を期待しております。

(2000. 4. 24. Toshi)